

Ⅱ 主な事業について

1 安全・安心

- ◎平成 25 年 4 月に完成する、AEDを搭載した**移動交番車**（P15）50 台、専従警察官 100 人、移動交番相談員 50 人体制により、犯罪に対する抑止力を強化し、地域住民の安全・安心を確保します。
- ◎**振り込め詐欺・悪質商法被害抑止コールセンター事業**（P15）を引き続き実施するとともに、ひったくり犯罪を防止するため、市町村の**防犯カメラ設置**（P16）に対する助成を行います。
- ◎平成 27 年度までの完了を目指し、**県立学校の耐震化**（P17）を進めるとともに、**私立学校の耐震化**（P18）に対して助成します。

2 医療・福祉・健康

- ◎**地域医療再生臨時特例基金**（P26～32）を活用し、在宅医療の推進拠点となる**地域医療総合支援センター**（P27）や**救命救急センター**（P28）等の整備に対して助成します。
また、香取・海匝地域については、旭中央病院内の**地域医療支援センター**（P30）の運営支援や**地域連携病院**（P30）の機器整備への助成、さらに、山武・長生・夷隅地域については、中核病院として整備されている**東千葉メディカルセンター**（P31）への助成を行うなど、地域の医療再生を促進します。
- ◎日本人の死因の第 1 位である、がんへの対策については、千葉県がんセンターに、患者や家族からの幅広い相談に**ワンストップで対応する相談体制**（P37）を確保するとともに、がん診療連携拠点病院の**放射線治療機能の強化**（P38）などを引き続き行います。
- ◎高齢者等の認知症対策として、中核病院である**認知症疾患医療センター**（P40）において、専門的な医療相談や医療関係者への研修を行い、医療水準の向上を図るとともに、**認知症コールセンター**（P40）において、患者や家族への支援を継続して実施します。
- ◎障害者の自立を促進するため、引き続き**障害者就業・生活支援センター**（P42）において、生活面と就業面等を一体的に支援するとともに、障害者の**工賃水準の向上**（P42）を図るため、商品の販路拡大などへの支援を実施します。

3 国際・文化・環境

- ◎本県の**国際交流**（P48）を促進するため、姉妹州である米国ウィスコンシン州や友好関係にあるドイツのデュッセルドルフ市との各種交流事業を引き続き実施するとともに、高校生の海外留学などに助成し、国際的に活躍できる**グローバル人材**（P48）を育成します。
- ◎県民の千葉を愛する心をはぐくむため、「**県民の日**」事業（P49）を実施するとともに、本県スポーツの振興を図るため、**国体選手やジュニア選手の育成・強化**（P49）を図ります。
- ◎**野生鳥獣による農業被害の防止**（P52）を図るため、捕獲従事者の確保・育成を図るほか、市町村などが実施する捕獲事業や防護柵の設置等に対して助成します。

4 子ども

- ◎**子ども医療費助成**（P55）については、入院は中学校3年生（平成24年12月から拡大）まで、通院は小学校3年生まで助成を行い、子どもの受ける医療の充実と保護者の経済的負担の軽減を図ります。
- ◎学校におけるいじめや不登校などの早期解決を図るため、生徒のカウンセリングや保護者等への助言を行う**スクールカウンセラーの配置**（P60）や、**スクール・サポーターの派遣**（P60）を引き続き実施します。
- ◎**特別支援学校**（P61）の児童生徒の増加に伴う過密化・教室不足に対応するため、高等学校の空き校舎などを活用し、特別支援学校の分校・分教室等を整備します。

5 雇用・産業・基盤整備

- ◎依然として厳しい雇用情勢に対応するため、「ジョブカフェちば」(P67)において**若者**に対し、「千葉県ジョブサポートセンター」(P67)において**中高年齢者**や子育て中の**女性**に対して、それぞれ就労支援に取り組むとともに、**離職者**の再就職を支援(P67)します。
- ◎本県観光地の魅力向上のため、観光地の**トイレ改修**(P71)などに助成するとともに、市町村が千葉県道路公社所管の**有料道路の無料往復通行券**(P71)を観光プロモーションで活用する事業や**サイクルツーリズム**(P71)の拡大・定着を図る取組みに助成します。
- ◎園芸農業の生産力の強化拡大を図るため、「**輝け！ちばの園芸**」**産地整備支援事業**(P75)として、パイプハウス等の施設整備に対して助成するとともに、荒廃した農地を再生し露地野菜や飼料作物を栽培するなど、**耕作放棄地の解消**(P77)に取り組む農家を支援します。
- ◎**東京湾アクアライン料金引下げ社会実験**(P86)を引き続き実施するとともに、経営の安定化や利用促進を図るため、東葉高速鉄道(P86)、北総鉄道(P87)、いすみ鉄道(P87)に対する支援を行います。

6 東日本大震災への対応

- ◎災害救助法に基づく**応急仮設住宅**(P92)の入居期間と、**被災者住宅再建支援金事業**(P93)の申請期間を、それぞれ**1年間延長**するなど、被災者への支援を引き続き行います。
- ◎放射性物質対策として、**空間**(P96)、**河川**(P97)等での測定や、**農林水産物の検査**(P98)などのモニタリング体制を継続するほか、引き続き**シイタケ**(P98)などの出荷制限の早期解除に向けて取り組みます。
- ◎液状化により甚大な被害が出た**香取**市佐原地区の県機関の庁舎を老朽化の著しい庁舎と併せて**合同庁舎化**(P100)し、市の施設との隣接などにより県民の利便性の向上を図ります。

以上が、主な事業についてです。

※なお、河川・海岸・砂防（P22）、交通安全施設（P25）、特別支援学校分校・分教室（P61）、土地改良（P80）、道路橋りょう（P88）、街路（P89）、港湾事業（P89）などについては、平成25年度当初予算は、骨格予算のため、継続事業や、工程上年度当初から必要な事業を計上しています。

※また、特別養護老人ホームの整備（P41）、私立学校経常費補助の助成単価（P65）、中小企業振興資金の融資枠（P70）などについては、政策的な判断を要するため、骨格予算においては、事業費の一部を計上しています。

- ・特別養護老人ホームについては、平成21年度から平成24年度まで、緊急的な整備を進めるため、補助額を1床あたり400万円に引き上げていますが、本来の補助単価（300万円）で計上しています。
- ・私立学校経常費補助については、6月交付分に必要な、119億1,150万円を計上しています。
- ・中小企業振興資金については、中小企業金融円滑化法の終了などの影響を見極めるため、当面の必要額として、融資枠を4,800億円に設定しています。

※これらの事業については、今後の補正予算で対応することを予定しています。